

2025年3月23日

報道関係各位

「ジャパンインターナショナルボートショー2025」閉幕

ファミリー企画・女性応援プログラムで新規来場者が増加

「あふれる笑顔、この海でずっと…」をテーマに掲げ、マリンレジャーの魅力を訴求

一般社団法人日本マリン事業協会（会長 渡部克明）は2025年3月20日（木）から23日（日）の4日間にわたって、パシフィコ横浜と横浜ベイサイドマリーナ、日本丸シーカヤックパーク、八景島マリーナの計4会場でジャパンインターナショナルボートショー2025を開催しました。

春の陽気に恵まれた4日間の総来場者数は45,382名となり、前回の入場者数より約1万名増加。また、はじめてこのショーを訪れた人も約5割となり、新たなマリンファンの創出に繋がるイベントとして成功裏に終了しました。

64回目となる今回のボートショーでは「あふれる笑顔、この海でずっと…」をテーマとし、約200社・団体が出展。各社の新商品や新しいサービスの他、海の豊かさや楽しさを次世代につなぐメッセージとして取り組んだファミリーマリンパークの体験プログラムや女性のマリンレジャー進出を応援する「レディースドライビングレッスン」はいずれも満席となる等、手軽に楽しめるマリンレジャーとしての広がり期待させる結果となりました。



家族連れを中心に賑わったパシフィコ横浜会場



晴天に恵まれた横浜ベイサイドマリーナ会場には約1万人が来場

●ご来場者数 45,382名（2会場・4日間合計）

単位：人

2025年3月20日（木） - 23日（日）				2会場合計来場数 （開催4日間）
日程	2会場 合計来場数	内 訳		2024年
		パシフィコ横浜	横浜ベイサイドマリーナ	
3/20（木） 晴	10,999	8,294	2,705	6,784
3/21（金） 晴	10,600	7,983	2,617	8,375
3/22（土） 晴	14,119	11,460	2,659	9,646
3/23（日） 晴	9,664	7,357	2,307	9,774
4日間合計	45,382	35,094	10,288	34,579

ファミリー層を中心に入場者が増加

お子様や家族で楽しめるプログラムの充実を図った今回のボートショーでは、ファミリーマリンパークとして4会場で計26種のプログラムを実施。パシフィコ横浜会場の「こどもボート免許スクール」や「おえかき水族館」、キッズビレッジやサステナブルビレッジのクラフトワークには休日を中心に、多くのご家族にご参加いただきました。また今回のボートショーでは横浜ベイサイドマリーナ会場のキャプテンキッズ体験に加え、日本丸シーカヤックパークでのボートショー特別プログラムや八景島マリーナでの体験プログラムも活況を呈し、参加者数は大きく伸長しました。

<子供：総入場者数4日間計4,860人／前年1,821人（前年比267%）>



女性応援企画に注目が集まる

ボート免許の取得において女性比率が高まる中、ボートショーでは「レディースドライビングレッスン」を中心とした女性応援企画を実施し、さまざまなマリンライフの楽しみ方を提案。女性の来場者も前年比148%と伸長し、マリンレジャーに対する関心の高さがうかがえる結果となりました。

<女性：総入場者数4日間計10,446人／前年7,048人（前年比148%）>



多彩なゲストによるステージトーク

女性応援企画としてJMIAマリンアンバサダー（ミス日本「海の日」2025）の高橋彩乃さんや、3度目のヴァンデ・グローブ挑戦から帰国した白石康次郎さん、パリ五輪ヨット競技で銀メダルを獲得した吉岡美帆さん、そして注目のファミリー企画として登場した「さかなクン」など、さまざまな分野で活躍する方に、マリンレジャーの魅力を伝えていただきました。



吉岡美帆さん（写真左）

マリンライフのステップアップとなる体験乗船

横浜ベイサイドマリーナでは恒例イベントのひとつ、体験乗船の5講座を実施。22日（土）は強風のため中止となりましたが、ボート免許がなくても操船ができる「船長にチャレンジ」他、期間中の参加者は300名を超えるなど、体験機会の創出の一助を担うイベントとして好評を博しました。



◆ 出展社・団体数

	2025年	2024年
内訳	パシフィコ横浜・横浜ベイサイドマリーナ出展	出展社数
	198社・団体	213社・団体

◆パシフィコ横浜会場：総数 172社・団体が出展（2024年：188社・団体）

◆横浜ベイサイドマリーナ会場：26社・52隻を係留展示。（2024年：25社・57隻）

◆出展プロダクトの内訳（カッコ内2024年）

昨年に続き、電動エンジンの展示が増加し、環境意識の高まりが見られる。

プロダクト	出展製品数
ボート	128隻 (117)
ヨット	15隻 (23)
PWC（水上オートバイ）	32隻 (24)
カヌー、カヤック、SUP、サーフボード	63隻 (68)
マリンエンジン【電動エンジン】	64基 (78) 【30基 (22基)】
合計	302 (310)

※ボート、ヨット、マリンエンジン等、複数種の製品を展示している出展者があるため、出展者数計と出展製品数には差異があります。

◆日本丸シーカヤックパーク参加者数：169名	◆八景島マリーナ会場参加者数：39名
	

*掲載画像はボートショーホームページからダウンロード可能です。

- 2026年（第65回）ジャパンインターナショナルボートショーの開催予定
 <会期> 2026年3月19日（木）から22日（日）の4日間
 <会場> パシフィコ横浜、横浜ベイサイドマリーナ、他

◆本件に関するお問合せ先◆

(一社)日本マリン事業協会 担当: 上口 ueguchi@marine-jbia.or.jp
 ■ 東京都中央区八重洲二丁目10番12号 国際興業第2ビル4階 ■ TEL: 03-5542-1201